

平成16年1月教育委員会定例会会議録

報告事項

報 第21号 学力診断テスト結果の速報について

山路小中学校課長から、学力診断テストの結果をホームページ等で公表する。正答率は地方別となっており、各学校は自校の結果を基に学習指導に関する成果と課題を的確に把握し、次年度の具体的な取組を策定する上での基礎資料としてほしい。また、テスト結果や今後の取組を保護者や地域の方に対して説明し、各市町村教委は管内の学校の結果を把握・分析し、指導を行ってほしいと考えている。特に、学校においては学年懇談会、参観日、学校の広報紙等で今回の結果や今後の指導方針を保護者に説明するように教育事務所長会で指導しており、3月下旬頃には学校別の結果を公表すると説明があった。

委員から学校別の結果を公表する際、小規模校の公表はどうか、また、小規模校とはどれくらいの規模の学校を指すのかとの質問があり、課長から、小規模校は公表しない方針である。また、小規模校の基準は現在検討中であり3月の協議会で決定すると答弁があった。

委員から、今後分析するなかで、できた問題、できなかった問題、また、その問題が他の分野とどのような関連があるのかといった様々な分析を行って欲しいと要望があった。委員から、算数、理科とその他の教科との正答率に差があるのか、理科離れと言うことが現れているのかと質問があり、課長から、もう少し分析をする必要があるが、今回の結果では顕著な傾向は現れていないと答弁があり、報告のとおり決定された。

付議事項

議案第28号 和歌山県文化財保護審議会委員の任命（案）について

西畑文化遺産課長から、平成16年2月末で任期が終了する審議会委員に、建造物分野、無形・民俗分野のそれぞれ新任1名を含む計15名を任命したいと説明があった。委員から、男女の構

成員比率について質問があり、課長から、審議会には5部会あり、それぞれの専門家に委員をお願いしておりますが、女性の専門家が少ないため、どうしても男性が多くなっていると説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第29号 和歌山県体力開発センター設置及び管理条例及び和歌山県南紀スポーツセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例(案)について

小串スポーツ課長から、本改正案は、和歌山県体力開発センター及び和歌山県南紀スポーツセンターの管理運営を財団法人和歌山県スポーツ振興財団に委託するための条例であり、これは、「和歌山県行政組織等の見直し実施プログラム」の中で、紀三井寺公園やビッグホエールなどのスポーツ施設を一元化し、総合的な管理を行うことで、利便性の向上や本県のスポーツ振興に資することを目的に統合することが明記されており、それを受けて、法人名を和歌山県スポーツ振興財団とし、管理運営をこの財団に委託したいと説明があった。委員から、体育館や武道館も含め、また、学校におけるクラブ活動やチーム活動、生涯体育等本県のスポーツの振興の観点から、より活性化できるよう努力してほしいと要望があった。委員から、体育館、武道館の増改築予定はあるのかと質問があり、課長から、平成12年頃に計画はあったが財政事情により今は凍結状態である。小修理を行いながら管理運営を行っているとの説明があり、原案のとおり決定した。

議案第30号 和歌山県立学校等職員定数条例の一部を改正する条例(案)について

小中学校課長から、小学校、中学校、県立中学校、高等学校及び特殊教育諸学校の定数を定めるものであり、県立中学校以外では児童生徒数の減少に伴う学級数の減少等により定数減となり、県立中学校では平成16年4月に開校するため6名の定数増となっているとの説明があった。委員から、県立中学校の定数の内訳について質問があり、課長から教頭1名と教諭であると説明があり、原案のとおり決定した。

議案第31号 平成15年度和歌山県教育功労賞受賞候補者(案)について

森総務課長から、学校教育の健康教育関係で学校医5名、社会教育関係で1名、教育行政関係で前教育長1名、前教育委員長1名の合計8名を推薦する旨の説明があり、原案のとおり決定した。